

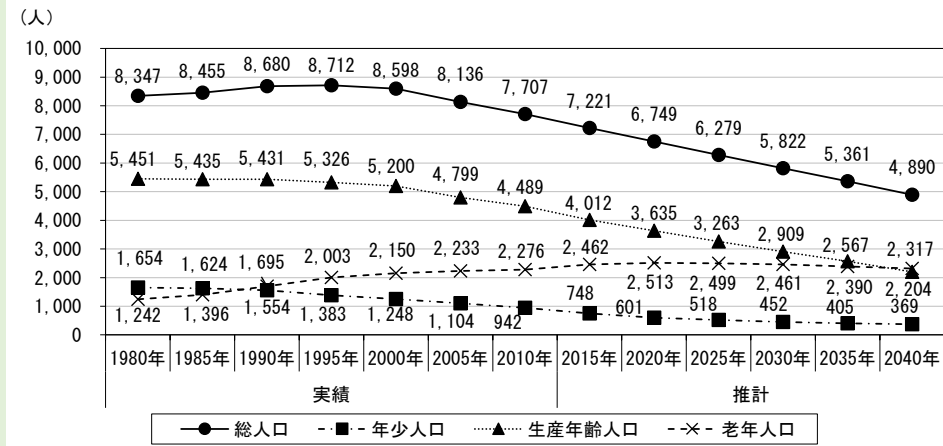
立科町人口ビジョン

①人口の現状と将来推計

立科町の人口は、1995年まで増加傾向で推移していたものの、以降は減少に転じ、2010年には1995年から11.5%減少している。国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」）の推計によると、立科町の人口はさらに減少傾向が続き、2040年には4,890人まで減少するとされており、2010年から36.6%減少するとしている。

また、年少人口及び生産年齢人口は一貫して減少傾向で推移。老年人口は増加傾向で推移していたが、2020年をピークに減少傾向に転じると推計される。

【総人口と年齢3区分別人口の推移】



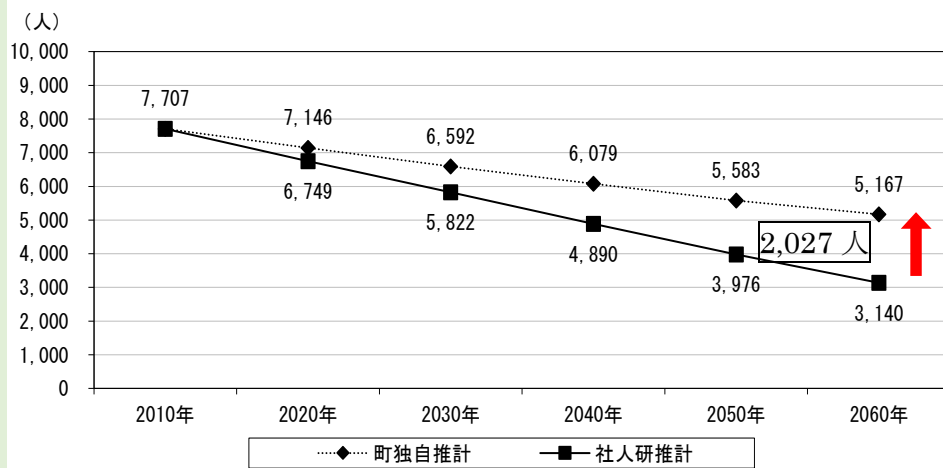
出典：2010年までは国勢調査、2015年以降は社人研推計値

②人口の将来展望

総合戦略の推進により
将来の目標人口 約7,150人(2020年)

※今後の施策により合計特殊出生率が2.07程度まで上昇し、転入転出の移動率が0となった場合。

【人口の推移と長期的な見通し】



※「町独自推計」：総合戦略の施策効果による人口推移推計
「社人研推計」：施策を講じない場合の人口推移推計

立科町総合戦略

国の政策分野と町の基本目標

主な施策

将来像

澄んだ空！ 清んだ水！ 住みよき町に笑顔が弾む！ 人と自然が輝く町

基本目標 1
国の政策分野1
地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
活気ある経済を創造するまちづくり

- 【数値目標】
- 黒字企業比率
基準値(H24) 81.5% → 目標値(H31) 80%以上
 - 製造品出荷額等(4人以上事業所)
基準値(H24) 8,083百万円 → 目標値(H31) 8,000百万円以上

- ① 町の魅力が活きた農業・農村づくり
・農業を起点とする異業種間連携による6次産業化の構築及び農業者の所得向上等への取組支援
- ② 活力ある商工業の振興
・首都圏等の企業への本社機能等誘致のための訪問等の実施
・創業支援制度等の新設
- ③ 魅力ある観光の振興
・地域や観光協会等と連携し、多彩なメニューの開発と魅力ある観光エリアの形成促進
・近隣市町村や県との連携による広域観光の推進

基本目標 2
国の政策分野2
地方への新しいひとの流れをつくる
豊かな自然とともに暮らす安全・安心なまちづくり

- 【数値目標】
- 移住体験住宅延利用者数
基準値(H26) — → 目標値(H31) 100組
 - 転入者数と転出者数の社会増減
基準値(H26) ▲35人 → 目標値(H31) 0人

- ① 住環境の整備と定住・移住の促進
・空き家バンク制度の充実
・移住体験住宅の活用
・移住者への各種支援
・田舎暮らしに関する情報の発信
- ② 循環型社会の推進
・佐久市、北佐久郡環境施設組合で整備する新クリーンセンターの整備

基本目標 3
国の政策分野3
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
郷土を愛し、心豊かな人を育むまちづくり

- 【数値目標】
- たてしな保育園の園児数
基準値(H27.4) 164人 → 目標値(H31) 160人

- ① たくましく羽ばたく立科っこ教育
・学校、地域が協力した体力増進事業の実施
・保、小、中、高の一貫した教育プログラムの推進
- ② 子育て支援の充実
・子育て相談員の配置
・児童館、子育て支援センターの運営体制の充実
- ③ 男女共同参画社会の推進
・行政機関等における女性の参画拡大

基本目標 4
国の政策分野4
時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する
健やかに、いつまでも地域で暮らせるまちづくり

- 【数値目標】
- 出生数
基準値(H26) 39人 → 目標値(H31) 50人
 - 結婚件数
基準値(H26) 25件 → 目標値(H31) 35件

- ① 心とからだの健康支援
・特定健診受診機会の確保及び受診啓発
・生産者や学校等、関係機関と連携した食育イベントの開催
- ② 母子保健事業の充実
・出産前の家庭を対象としたパパママ教室の開催
・赤ちゃん相談室の開催
・不妊治療費の補助
- ③ 地域福祉の充実
・地域企業と連携した出会いの場の提供
・婚活実施団体への助成等
- ④ 高齢者福祉の充実
・老人クラブ活動、老人クラブ連合会活動への支援
・介護予防講座の開催

基本目標 5
国の政策分野4
時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する
地域ので活力あふれるまちづくり

- 【数値目標】
- 防災訓練実施件数
基準値(H26) 29区(全地区) → 目標値(H31) 29区(全地区)
 - 消防団員充足率(団員数/定員)
基準値(H26) 99.5% → 目標値(H31) 100%

- ① 防災・減災対策の充実
・防災マップを活用した危険箇所の周知及び防災訓練の実施
・防災行政無線及び緊急エリアメールの運用開始
- ② 日常生活の安全確保
・通学路等の歩道整備(カラー舗装) 推進
・防犯カメラの設置
- ③ 計画的・効率的・効果的な行政運営
・公共施設等総合管理計画の策定